



【財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構とは…】

平成9年5月、アイヌ文化の振興等を行い、アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重される社会の実現と、我が国の文化の多様な発展を図ることを目的とする「アイヌ文化の振興並びにアイヌの伝統等に関する知識の普及及び啓発に関する法律」が制定され、同年7月から施行されました。

当財団は、平成9年7月、北海道札幌市内に事務所を、同年9月には東京都内にアイヌ文化交流センターを開設し、この法律に基づき、アイヌ文化の振興、アイヌの伝統やアイヌ文化に関する知識の普及・啓発などの事業を実施しています。

平成23年度

10月▶12月(Vol.3)

アイヌ語 ラジオ講座テキスト

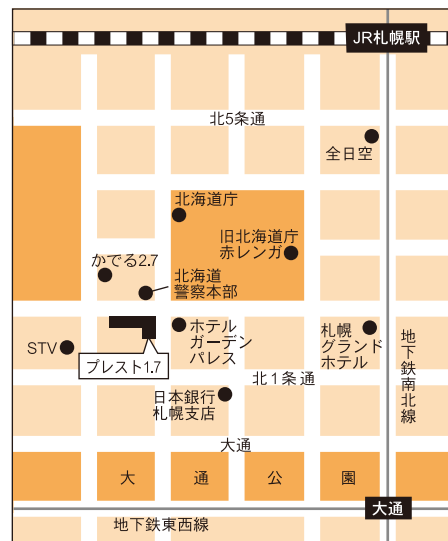
講師

八谷 麻衣

Vol.3

財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

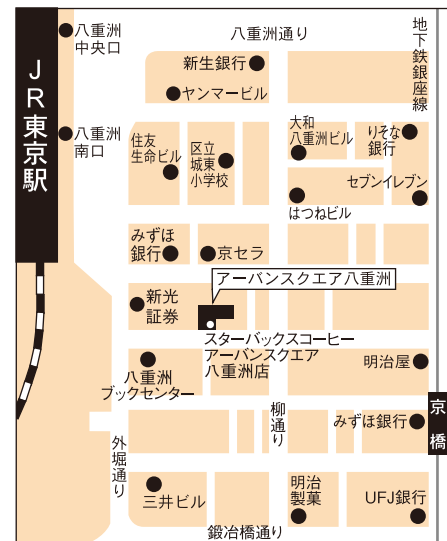
〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7



The Foundation for Research and Promotion of Ainu Culture (FRPAC)
Presto 1.7, Kita 1, Nishi 7, Chuo-ku, Sapporo 060-0001 Japan
TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181
ホームページ <http://www.frpac.or.jp/>
e-mail : ainu@frpac.or.jp

アイヌ文化交流センター

〒104-0028 東京都中央区八重洲2丁目4番13号 アーバンスクエア八重洲(3階)



Ainu Culture Center, Tokyo
Urban-Square-Yaesu (3F), 4-13, Yaesu2, Chuo-ku, Tokyo 104-0028 Japan
TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155
e-mail : acc-tokyo@frpac.or.jp

STVラジオで放送中

- ◆本放送 毎週日曜日 あさ 7:05～ 7:20
- ◇再放送 毎週土曜日 よる 23:15～23:30

財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

はじめに

アイヌ語はアイヌの人たちの独自の言葉で、身近に触れているものとして地名があります。アイヌ語の地名は北海道をはじめ、サハリンや千島列島、それに東北地方にも残されています。地名の他にも「エトピリカ」や「ラッコ」、「トナカイ」などアイヌ語と意識されずに使われている言葉があります。

また、アイヌの人たちはユカラをはじめとする多くの優れた口承文芸を伝えてきました。語り継がれてきた物語の中には、自然の中で生きていく知恵や自然との折り合いの付け方などが盛り込まれていることも多く、話を聞くことで、さまざまなことを学べるようになっていきます。

現在では、アイヌ語が日常会話の言葉として使われることはほとんどありませんが、祖先から伝えられた言葉を多くの人たちが話せるようになるよう、いろいろな活動が行われています。

この「アイヌ語ラジオ講座」は、初心者向けのやさしいアイヌ語講座をラジオで放送し、多くの人たちにアイヌ語に触れ、学習する機会を提供するため平成10年から開設しているものです。

平成23年度は4月からの1年間、旭川市の八谷麻衣さんをお迎えし、アイヌ語講座を開設してまいります。

どうぞ、アイヌ語に触れてみてください。

平成23年10月

「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.3 目次

テキストは3か月ごとに発行しています。

○ 講師等の紹介	2
○ 講座のスケジュール	3
○ テキスト LESSON 27～LESSON 39	4～29
○ 収録テープ等の貸出しについて	30
○ アンケート	31

会員募集のお知らせ

『賛助会員』を募集しています。

国及び北海道からの財政的な支援を受けて、各種事業を実施していますが、多様な事業の展開を目指し、事業を充実させていくためには自主運営基盤の確立が重要です。このため、全国の個人、団体や企業の方々から、幅広くご理解、ご支援をいただくことが大切であると考え、財団の設立目的にご賛同下さる方々を賛助会員として募集しています。

年会費

- 法人・団体／一口 2万円
 - 個人／一口 5千円
- ※各一口以上です。

会員特典

- 財団発行の刊行物等の無料配布
 - 財団主催の展示会等の行事の案内や情報の提供などがあります。
- 入会には、申込書が必要ですので、希望される方は、財団本部(札幌)又はアイヌ文化交流センター(東京)にお問い合わせ下さい。

会費の用途

- 講演会の開催、アイヌ文化等に関する書籍等のライブラリーの整備などの自主事業の充実のために充てられます。

平成23年度「アイヌ語ラジオ講座」テキスト Vol.3

発行年月 平成23年10月
編集・発行 財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

平成23年度

10月▶12月(Vol.3)

アイヌ語 ラジオ講座テキスト

講師

八谷 麻衣

Vol.3



放送内容はインターネットでも配信しています。

STVホームページ <http://www.stv.ne.jp/radio/ainugo/index.html>

講師のプロフィール



川村さん 八谷さん 加納さん

はち や ま い
八 谷 麻 衣

旭川市出身。アイヌ語指導者育成事業講師。
マレウレウメンバー。

協力者の紹介

かわ むら ひさ え
川 村 久 恵

東京造形大学卒業。川村カ子^ねトアイヌ記念館副館長。マレウレウメンバー。

か のう るみ こ
加 納 ルミ子

旭川市出身。幼少期よりウポポヤリムセ、ムックルなどアイヌの伝統文化に親しむ。マレウレウリーダー。

【このテキストのアイヌ語と表記の仕方について】

現在のところアイヌ語には共通語というものではなく、それぞれの地域でそれぞれの方言が学ばれています。そのため、このテキストでは担当講師の方言（旭川の方言）をベースにしています。

アイヌ語ラジオ講座のスケジュール表

月	日	LESSON	テ - マ	ページ
	2日	27	会話練習1	4
	9日	28	会話練習2	6
10月	16日	29	接続助詞1 wa、kusu、kor(kane)、ayne	8
	23日	30	接続助詞2 no、yakun、yakka、korka	10
	30日	31	動詞の単数・複数1	12
	6日	32	動詞の単数・複数2	14
11月	13日	33	動詞の単数・複数3	16
	20日	34	一人称複数包括	18
	27日	35	二人称複数	20
	4日	36	一人称複数除外	22
12月	11日	37	目的格1	24
	18日	38	目的格2	26
	25日	39	会話の練習3	28

例文



hokure hopuni!
ホクレ ホブニ!
「さあおきて!」

nep kusu? na sirkunne.
ネブ クス? ナ シルクンネ。
「なんで? まだくらいよ」

tane sirpeker na. hokure kunnanoipe e!
タネ シリペケレ ナ。ホクレ クンナノイペ エ!
「もう朝だよ、はやく朝ごはんを
食べな!」

na ku=mokor rusuy. ponno en=tere.
ナ クモコン ルスイ。ポンノ エンテレ。
「まだ寝たい。ちょっと待つて」

eciki mokor! e=moyre nankor na.
エチキ モコロ! エモイレ ナンコン ナ。
e=kor sapo hoskino ipe siri ne.
エコロ サポ ホシキノ イペ シリ ネ。
「寝ちゃだめ! 君は遅れるよ。君のお
姉ちゃんは先にご飯食べてるよ」

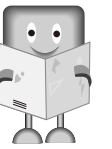
eciki iruska. ku=mipi sanke wa en=kore.
エチキ イルシカ。クミピ サンケ ワ エンコレ。
「おこらないで。私の着る物出してよ」

単語



アイヌ語	日本語訳	備考
hokure	ホクレ	急いで、さあ
hopuni	ホブニ	～が起きる、立ちあがる
nep kusu	ネブ クス	何故、どうして
na	ナ	まだ
sirkunne	シルクンネ	あたりが暗い、夜
tane	タネ	もう、今
sirpeker	シリペケレ	あたりが明るい、夜が明ける
kunnanoipe	クンナノイペ	朝食
e	エ	～が～を食べる
mokor	モコロ	～が眠る
ponno	ポンノ	少し
en=	エン	私に、私を
tere	テレ	～が～を待つ
moyre	モイレ	～が遅れる
kor	コロ	～が～を持つ
sapo	サポ	姉さん
hoskino	ホシキノ	先に
ipe	イペ	～が食事する
eciki	エチキ	～するな
iruska	イルシカ	～が怒る
mipi	ミピ	着物、着る物
sanke	サンケ	～が～を出す

解説



これまで学んだ文法事項を思い出しながら会話の練習をしてみましょう。

命令文: 動詞をそのまま

禁止文: 動詞の前にecikiをつける

私は、が: 動詞の前にku=をつける

君は、が: 動詞の前にe=をつける

否定文: 動詞の前にsomo、または動詞の後ろにka somo kiをつける

～したい: 動詞の後ろにrusuyをつける

MEMO

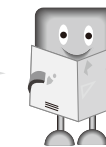
文化紹介

天候に関する表現

アイヌ語では「天候、気温が暖かい」と「自分の感覚として暖かい」を区別します。

ここでは「天候、気温」の表現を覚えましょう。

sirpirka	天気が良い	sirpopke	天候、気温が暖かい	sissesek	天候、気温が(非常に)暑い
sirwen	天気が悪い	sirmeman	天候、気温が涼しい	mean	天候、気温が寒い



例文



tanto mean na. pirkano e=sipini
 タント メアン ナ。 ピリカノ エシピニ
 somo ki yakun e=merayke na.
 ソモ キ ヤクン エメライケ ナ。

「今日は涼しいよ。ちゃんと支度してかないと寒いよ」

soyta apkas utar KASA kor ruwe ne.
 ソイタ アпкаシ ウタラ 傘 コロ ルウエ ネ。

「外で歩いている人たち傘もってる」

yakun eani ka KASA kor wa oman.
 ヤクン エアニ カ 傘 コロ ワ オマン。

「したら君も傘持っていきなさい」

numan ku=kor wa ku=oman kusu isam.
 ヌマン クコロ ワ クオマン クス イサム。

「昨日持って行ったのでない」

e=oyra nankor.
 エオイラ ナンコロ。

「忘れたんでしよう」

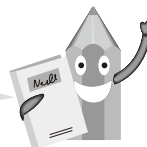
ku=oyra ka somo ki. ru sam ta
 クオイラ カ ソモ キ。 ル サム タ
 mekot an kusu ku=kore ruwe ne.
 メコツ アン クス クコレ ルウエ ネ。

「忘れてないよ。道端にネコがいたからあげたんだよ」

na sine p an kusu kor wa oman.
 ナ シネ プ アン クス コロ ワ オマン。
 eciki oyra.
 エチキ オイラ。

「まだ1つあるから持って行きなさい。忘れないでよ」

単語



アイヌ語		日本語訳	備考
tanto	タント	今日	
mean	メアン	(気候、天気が)涼しい	
pirkano	ピリカノ	きちんと	
sipini	シピニ	身支度する	
yakun	ヤクン	~すると、~したら	
merayke	メライケ	寒い	
soyta	ソイタ	外で	
apkas	アпкаシ	~が歩く	
wa	ワ	~(し)て	
oman	オマン	~が行く	
numan	ヌマン	昨日	
kusu	クス	~から、~なので	
isam	イサム	ない	
oyra	オイラ	~が~を忘れる	
rusam	ルサム	道端	
ta	タ	~に	
mekot	メコツ	猫	
kore	コレ	~に~を与える	
na	ナ	まだ	

解説

これまで学んだ文法事項を思い出しながらか会話の練習をしましょう。

命令文：動詞をそのまま

禁止文：動詞の前にecikiをつける

私は、が：動詞の前にku=をつける

君は、が：動詞の前にe=をつける

否定文：動詞の前にsomo、または動詞の後ろにka somo kiをつける

~だろう：動詞の後ろにnankorをつける

天候に関する表現：mean「気温が低い」、merayke「(感覚として)寒い」
 sirpirka「天気が良い」、sirpopke「暖かい」、sirseseke「気温が暑い」

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

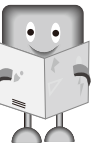
.....

文化紹介

暑い寒い

アイヌ語では「天候、気温が暖かい」と「自分の感覚として暖かい」を区別します。
 ここでは「自分の感覚としての暑い、寒い」の表現を覚えましょう。

ku=popke 暖かい ku=seseke 暑い ku=merayke 寒い



例文



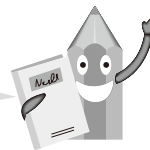
unarpe amuspe suwe wa ビール ku kor e. 「おばさんはカニをゆでてビールを飲
ウナラペ アムシペ スウェ ワ ビール ク コロ エ。 しながら食べる」

いよかん karkarse kusu unarpe mina. 「いよかんが転がったのでおばさんは
いよかん カラカラセ クス ウナラペ ミナ。 笑った」

ku=san ayne pirka pon pet an. 「私はずっといくと、キレイな小川が
クサン アイネ ピリカ ポン ペツ アン。 あった」

soyta ku=sinot rusuy korka ruyanpe 「外で遊びたいけど雨が降ってるので外
ソイタ クシノツ ルスイ コロカ ルヤンペ に出るのはおっくうになっちゃった」
as kusu ku=soyne ka etoranne.
アシ クス クソイネ カ エトランネ。

単語



アイヌ語		日本語訳	備考
unarpe	ウナラペ	おばさん	
amuspe	アムシペ	カニ	
suwe	スウェ	～が～をゆでる	
wa	ワ	～(して)	
ku	ク	～が～を飲む	
kor	コロ	～(し)ながら、～(して)	
e	エ	～が～を食べる	
an	アン	ある、いる	
kusu	クス	～だから、～のために	
mina	ミナ	～が笑う	
san	サン	(山から浜、山の上から下へ)下る、出る	
ayne	アイネ	～(して)、～(し)た後に	
pon	ボン	小さい	
pet	ペツ	川	
soyta	ソイタ	外で	
sinot	シノツ	～が遊ぶ	
rusuy	ルスイ	～したい	
korka	コロカ	けれど	
ruyanpe	ルヤンペ	雨	
as	アシ	(雨、雪など)～が降る	
etoranne	エトランネ	～が嫌である、～する気がしない	

解説

アイヌ語で文をつなぐ場合、次のようなつなぎの言葉を場面に応じて使います。これらを使いこなすと、長い文章が作れるようになります。

- ・最初の動作につづいて後の動作が起こる: wa
ku=ipe wa ku=oman. 「私は食事してでかけた」
- ・最初の動作が後の動作の理由・目的になっている: kusu
ku=ipe kusu ku=oman. 「私は食事をするためにでかけた」
- ・最初の動作と後の動作が並行して起こっている: kor
ku=ipe kor ku=oman. 「私は食事をしながらでかけた」
※同じ意味でkaneを用いることもあります。
- ・最初の動作をずっと続けた結果後の動作が起こる: ayne
ku=ipe ayne ku=oman. 「私は食べるに食べてから出かけた」

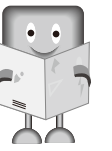
MEMO

文化紹介

歌ってみよう!ウコウク! 3-1

ウコウク3曲目です。この曲も意味よりも音の響きを楽しんだものだと思います。今までと同じように最初は全員で歌ってみましょう。

アロロ ワオ ホイヤ
ホイヤ アオ ホイヤ



例文



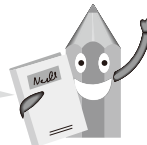
unarpe nep ka somo ye no いやかん e. 「おばさんは何もいわずにいやかんを
ウナラベ ネブ カ ソモ イエ ノ いやかん エ。食べた」

e=sapa arka yakun tanukuran e=iku 「君の頭がいたいなら今夜は飲むこと
エサパ アラカ ヤクン タヌクラン エイク もできないでしょう」
ka eaykap nankor.
カ エアイカブ ナンコロ。

seta ek yakka tan paskur kira 「イヌが来てもこのカラスは逃げ
セタ エク ヤッカ タン パシクル キラ ない」
ka somo ki.
カ ソモ キ。

oowat ruyanpe as yakka KASA kor 「カエルは雨が降っても傘をささない
オオアツ ルヤンペ アシ ヤッカ 傘 コロ ている」
ka somo ki no an.
カ ソモ キ ノ アン。

ku=kor sapo ku=nukar korka monrayke 「私の姉さんを見ただけで、仕事してい
クコロ サポ クヌカラ コロカ モンライケ たから話しかけなかった」
kor an kusu ku=koytak ka somo ki.
コロ アン クス クコイタク カ ソモ キ。



単語

アイヌ語		日本語訳	備考
unarpe	ウナラベ	おばさん	
nep	ネブ	何	
ye	イエ	～が～を言う	
sapa	サバ	頭	
arka	アラカ	痛い	
yakun	ヤクン	～なら、～だったら	
tanukuran	タヌクラン	今夜	
iku	イク	～が飲む	
eaykap	エアイカブ	～出来ない	
seta	セタ	犬	
ek	エク	～が来る	
yakka	ヤッカ	～しても	
tan	タン	この	
paskur	パシクル	カラス	
kira	キラ	～が逃げる	
oowat	オオアツ	カエル	
ruyanpe	ルヤンペ	雨	
as	アシ	(雨や雪など)が降る	
nukar	ヌカラ	～が～を見る	
korka	コロカ	～だけど	
monrayke	モンライケ	～が働く	
kusu	クス	～だから、～のために	
koytak	コイタク	～が～に話しかける	

解説

前のlessonにつづき、つなぎの言葉です。

前の文に否定 (somo) がついた場合、「～しないで」を表す: **no**

somo ku=sinot no ku=mokor. 「私は遊ばないで眠る」

前の動作が起こったという条件で、次の動作を想定する: **yakun**

ku=sinot yakun somo ku=mokor. 「遊ぶのなら私は眠らない」

前の動作からは予想されないような展開が起こる: **korka**

ku=sinot korka somo ku=mokor. 「遊んだけれど私は眠らない」

前の動作で示した条件でも、後の動作が行われる: **yakka**

ku=sinot yakka somo ku=mokor. 「遊んだって私は眠らない」

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

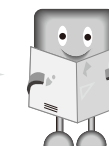
.....

文化紹介

歌ってみよう!ウコウッ! 3-2

今回は2組に分かれて歌ってみましょう。2番手の人はアローロの後から入っていきます。

アロロ ワオ ホイヤ
ホイヤ アオ ホイヤ

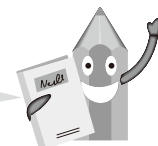


例文



huci フチ	a ア	wa ワ	an. アン。	「おばあさんが座っている」
huci フチ	utar ウタラ	rok ロク	wa okay. ワ オカイ。	「おばあさん達が座っている」
peko ペコ	as アシ	wa ワ	an. アン。	「牛が立っている」
peko ペコ	utar ウタラ	roski ロシキ	wa okay. ワ オカイ。	「牛達が立っている」
huci フチ	ek エク	wa ワ	pipa uk. ピパ ウク。	「おばあさんが来てカワシンジュ ガイを取った」
huci フチ	utar ウタラ	arki アラキ	wa pipa uyna. ワ ピパ ウイナ。	「おばあさん達が来てカワシンジュ ガイをたくさん取った」
ekasi エカシ	inaw イナウ	asi アシ	kusu oman. クス オマン。	「おじいさんは木幣を立てに出か けた」
ekasi エカシ	utar ウタラ	inaw イナウ	roski kusu paye. ロシキ クス パイエ。	「おじいさん達は木幣を(たくさん) 立てに出かけた」

単語



アイヌ語	日本語訳	備考
huci	フチ	おばあさん
a	ア	～が座る(単)
wa	ワ	～(して)
an	アン	～がいる、ある(単)
rok	ロク	～が座る(複)
okay	オカイ	～がいる、ある(複)
peko	ペコ	牛
as	アシ	～が立つ(単)
roski	ロシキ	～が立つ(複)
ek	エク	～が来る(単)
pipa	ピパ	カワシンジュガイ
uk	ウク	～が～を取る(単)
arki	アラキ	～が来る(複)
uyna	ウイナ	～が～を取る(複)
ekasi	エカシ	おじいさん
inaw	イナウ	木幣
asi	アシ	～が～を立てる(単)
kusu	クス	～のために
oman	オマン	～が行く、出掛ける(単)
roski	ロシキ	～が～を立てる(複)
paye	パイエ	～が行く、出掛ける(複)

解説

アイヌ語の動詞には、主語が単数か複数かによって形が変わるもの(自動詞の一部)、目的語が単数か複数かによって形が変わるもの(他動詞の一部)があります。なかには、ここで紹介したように単数形と複数形で全く形が変わってしまうものもあります。両方使えなければいけませんが、数はそれほど多くありませんし、基本的な動詞が多いので頑張って覚えてしまいましょう。

自動詞

「～が座る」	a	ア	(単数)	/rok	ロク	(複数)
「～がある、いる」	an	アン	(単数)	/okay	オカイ	(複数)
「～が立つ」	as	アシ	(単数)	/roski	ロシキ	(複数)
「～が行く」	oman	オマン	(単数)	/paye	パイエ	(複数)
「～が来る」	ek	エク	(単数)	/arki	アラキ	(複数)
「～が歩きまわる」	omanan	オマナン	(単数)	/payekay	パイエカイ	(複数)

他動詞

「～が～を立てる」	asi	アシ	(単数)	/roski	ロシキ	(複数)
「～が～を取る」	uk	ウク	(単数)	/uyna	ウイナ	(複数)
「～が～を殺す」	rayke	ライケ	(単数)	/ronnu	ロンヌ	(複数)

※他動詞の複数形は目的語の数が複数であることを表します。

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

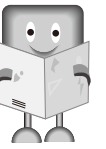
.....

文化紹介

歌ってみよう!ウコウク! 3-3

今回は3組に分かれて歌ってみましょう。2番手、3番手の人はアローロの後から入っていきます。

アロロ ワオ ホイヤ
 ホイヤ アオ ホイヤ

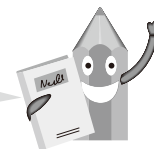


例文



ecinkew hosipi. エチンケウ ホシピ。	「カメが帰った」
acapo ecinkew tura hosippa. アチャポ エチンケウ トウラ ホシツパ。	「おじさんはカメと一緒に帰った」
ecinkew hoyupu. エチンケウ ホユプ。	「カメが走る」
ecinkew isepo tura hoyuppa. エチンケウ イセポ トウラ ホユツパ。	「カメがウサギと一緒に走る」
amuspe kompu tuye wa su or omare. アムシペ コンプ トウイエ ワ ス オロ オマレ。	「カニが昆布を切って鍋に入れた」
amuspe kompu tuypa wa su or omare. アムシペ コンプ トウイパ ワ ス オロ オマレ。	「カニが昆布をたくさん切って鍋に入れた」

単語



アイヌ語	日本語訳	備考
ecinkew	エチンケウ	カメ
hosipi	ホシピ	～が帰る(単)
acapo	アチャポ	おじさん
tura	トウラ	～と一緒に
hosippa	ホシツパ	～が帰る(複)
hoyupu	ホユプ	～が走る(単)
isepo	イセポ	ウサギ
hoyuppa	ホユツパ	～が走る(複)
amuspe	アムシペ	カニ
kompu	コンプ	昆布
tuye	トウイエ	～が～を切る(単)
wa	ワ	～(して)
su	ス	鍋
or	オロ	～の中に
omare	オマレ	～が～に入れる
tuypa	トウイパ	～が～を切る(複)

解説

前回、前々回と引き続き今回も単数と複数では形が変わる動詞を学びます。
今回は単数の動詞の最後の母音が-i-paに変わる動詞を学びます。

自動詞

「～が起きる」	hopuni	ホプニ	(単数)	/hopunpa	ホブンパ	(複数)
「～が帰る」	hosipi	ホシピ	(単数)	/hosippa	ホシツパ	(複数)
「～が走る」	hoyupu	ホユプ	(単数)	/hoyuppa	ホユツパ	(複数)
「～が叫ぶ」	hotuye	ホトウイエ	(単数)	/hotuypa	ホトウイパ	(複数)

他動詞

「～が～を切る」	tuye	トウイエ	(単数)	/tuypa	トウイパ	(複数)
「～が～を裂く」	yasa	ヤサ	(単数)	/yaspa	ヤシパ	(複数)
「～が～を剥ぐ」	mesu	メス	(単数)	/mespa	メシパ	(複数)
「～が～を持つ」	ani	アニ	(単数)	/anpa	アンパ	(複数)
「～が～を揺らす」	suye	スイエ	(単数)	/suypa	スイパ	(複数)

※他動詞の複数形は目的語の数が複数であることを表します。

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

例文



ku=a wa ku=an.
クア ワ クアン。

「私は座っている」

rok=an wa okay=an.
ロカン ワ オカヤン。

「私達は座っている」

ku=soyne wa ku=ipe.
クソイネ ワ クイペ

「私は外に出て食事する」

soyenpa=an wa ipe=an.
ソイエンパン ワ イペアン。

「私達は外にでて食事する」

numan keraan アイス ku=hok wa ku=e.
ヌマン ケラアン アイス クホク ワ クエ。

「私はきのうおいしいアイスを買って食べた」

numan keraan アイス an=hok wa an=e.
ヌマン ケラアン アイス アンホク ワ アネ。

「私達はきのうおいしいアイスを買って食べた」

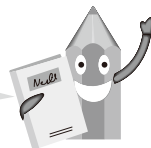
ふじさん ku=nukar.
ふじさん クヌカラ。

「私は富士山を見た」

ふじさん an=nukar.
ふじさん アンヌカラ。

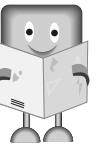
「私達は富士山を見た」

単語



アイヌ語		日本語訳	備考
a	ア	座る	
wa	ワ	～(し)て	
an	アン	ある、いる	
rok	ロク	座る(複)	
okay	オカイ	ある、いる(複)	
soyne	ソイネ	外に出る、外出する	
soyenpa	ソイエンパ	外に出る、外出する(複)	
numan	ヌマン	昨日	
hok	ホク	買う	
an=	アン	(相手を含む)私達は、私達が	人称接辞

解説



「私達は、が～する」と言うときには動詞の前か後ろにanをつけます。前につけるか後ろにつけるかは動詞ごとに決まっています。複数の形を持つ動詞では、複数を使います。こうした決まりを考えながら使うのは大変なので、学びはじめの段階ではanがついた形で覚えてしまうようにしましょう。

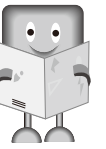
自動詞+=an

okay=an.	「私達がいる」	ipe=an.	「私達が食事する」
paye=an.	「私達が出かける」	mokor=an.	「私達が眠る」
hoyuppa=an.	「私達が走る」	mina=an.	「私達が笑う」

an=他動詞

amuspe an=e.	「私達がカニを食べる」	wakka an=ku.	「私達が水を飲む」
moyuk an=nukar.	「私達がタヌキを見る」	suma an=kor.	「私達が石を持つ」
upopo an=nu.	「私達がウポポを聞く」	toyta an=ki.	「私達が畑仕事をする」

MEMO



解説

これまで学んだ文法事項を思い出しながら会話の練習をしてみましょう。

- 命令文：動詞をそのまま
- 私は、が：動詞の前にku=をつける
- 君は、が：動詞の前にe=をつける
- 私に、を：動詞の前にen=をつける
- 否定文：動詞の前にsomo、または動詞の後ろにka somo kiをつける
- ～したい：動詞の後ろにrusuyをつける
- ～できる：動詞の後ろにeaskayをつける
- ～して～：文と文をwaでつなぐ
- ～したら～：文と文をyakunでつなぐ
- ～だから～：文と文をkusuでつなぐ

例文



tanukuran nep e=e rusuy?
タヌクラン ネブ エエ ルスイ?

「こんばん何食べたい？」

カレー ku=e rusuy wa. kar wa en=ere yan.
カレー クエ ルスイ ワ。カラ ワ エネレ ヤン。

「カレーが食べたいよ。作ってちょうだい」

yakun 玉ねぎ newa ルー isam kusu
ヤクン 玉ねぎ ネワ ルー イサム クス
e=hosipi etoko ta hok wa ek.
エホシピ エトコ タ ホク ワ エク。

「したら玉ねぎとルーが無いから、帰ってくる前に買ってきて」

e. poronno ku=e kusu ne.
エ。ポロンノ クエ クス ネ。

「はい。私はたくさん食べるよ」

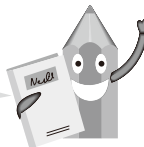
e=hosipi okake ta amam e=suye easkay?
エホシピ オカケ タ アマム エスイエ エアシカイ?

「帰ったあと、ごはんを炊ける？」

ku=easkay wa!
クエアシカイ ワ!

「できるよ!」

単語



アイヌ語	日本語訳	備考
tanukuran	タヌクラン	今夜
nep	ネブ	何
e	エ	～が～を食べる
rusuy	ルスイ	～したい
kar	カラ	～が～を作る
wa	ワ	～(して)
en=	エン	私に対して～、私を～
ere	エレ	～を～に食べさせる
yakun	ヤクン	～だったら
newa	ネワ	～と
isam	イサム	ない
kusu	クス	～(だ)から
hosipi	ホシピ	～が帰る
etoko ta	エトコ タ	前に
hok	ホク	～が～を買う
ek	エク	～が来る
e	エ	はい、承知しました
poronno	ポロンノ	たくさん
okake ta	オカケ タ	後で
amam	アマム	ご飯
suye	スイエ	～が～を料理する
easkay	エアシカイ	～出来る

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

アイヌ語ラジオ講座収録テープ及びミニディスク(MD)の貸出しについて

1.利用時間

(財)アイヌ文化振興・研究推進機構:午前9時～午後5時(月～金)
アイヌ文化交流センター:午前10時～午後6時

2.休業日

(財)アイヌ文化振興・研究推進機構:土・日曜日、祝日、年末・年始(12月29日～1月3日)
アイヌ文化交流センター:月・日曜日、祝日の翌日、年末・年始(12月29日～1月3日)

3.申込手続から受取

裏面の申込用紙を当財団またはアイヌ文化交流センター事務局に提出いただき、手続きが完了しましたら、収録テープ等をお送りします。
また、送料は利用者負担としておりますので、送料分の切手を同封いただくか、または料金着払いにてお送りします。なお、切手を同封される場合には料金を下記までお問い合わせください。

4.期 間

申込みの日から14日以内に返却してください。

5.お問合せ先

(財)アイヌ文化振興・研究推進機構

〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目
プレスト1・7
TEL.(011)271-4171 FAX.(011)271-4181
e-mail: ainu@frpac.or.jp

アイヌ文化交流センター

〒104-0028
東京都中央区八重洲2丁目4番13号
アーバンスクエア八重洲(3階)
TEL.(03)3245-9831 FAX.(03)3510-2155
e-mail: acc-tokyo@frpac.or.jp

アイヌ語ラジオ講座収録テープ・ミニディスク(MD)の貸出申込用紙

*申込番号					申込日	平成	年	月	日
*返却期日	平成	年	月	日	*返却日	平成	年	月	日
住所	〒				氏名				
年齢	才	性別	男・女	職業					
連絡先	電話:		FAX:						
	電子メール:								
希望教室	平成10年度	札幌	千歳	平取	旭川	種類	・カセットテープ ・ミニディスク(MD) ○で囲んでください。		
	平成11年度	白老	釧路	登別	静内				
	平成12年度	白糠	浦河	鶴川	帯広				
	平成13年度	白老①	白老②	登別①	登別②				
	平成14年度	白糠①	白糠②	鶴川①	鶴川②				
	平成15年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成16年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成17年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成18年度	様似①	様似②	様似③	様似④				
	平成19年度	平取①	平取②	平取③	平取④				
	平成20年度	旭川①	旭川②	旭川③	旭川④				
	平成21年度	静内①	静内②	静内③	静内④				
	平成22年度	白老①	白老②	白老③	白老④				
平成23年度	旭川①	旭川②							
希望教室を○で囲んでください。									
特記事項									

注1 *印の箇所は記入しないでください。 注2 団体による申込みの場合には、代表者の氏名、住所等を記入してください。

リスナーのみなさまへ

「アイヌ語ラジオ講座」をお聴きいただきありがとうございます。

この講座は、初心者向けのアイヌ語やアイヌ文化講座として放送しています。この講座の必要性やあり方などを検討するにあたり、みなさまのご意見、ご感想などをお聞きするものです。下記の質問について、該当の番号を○で囲み、その他のご意見などをご記入の上、お送りください。

のりしろ (キトリ)

※キトリ線を切り取って、封筒にして郵送ください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせてください。

のりしろ (キトリ)

アイヌ語ラジオ講座アンケート

(年齢 才 男・女)

I この講座についてお尋ねします。

問1 この講座をなにで知りましたか。
①ラジオ ②新聞 ③ホームページ ④ポスター・チラシ ⑤アイヌ語教室 ⑥その他()

問2 この講座を何回くらい聴いていますか。
①月に1回 ②月に2～3回 ③毎週 ④その他()

問3 この講座をいつ・どのような方法で聴いていますか。
①日曜日の本放送 ②土曜日の再放送 ③放送を録音して ④ホームページ ⑤貸出しテープ・MD

問4 この講座の放送時間(15分間)について、どう思われますか。
①もっと短く(分位) ②このままで良い ③もっと長く(分位)

問5 この講座の内容について、どう思われますか。
ア)「アイヌ語の例文紹介」について
①わかり易い ②普通 ③わかりにくい()
イ)「アイヌ語の解説」について
①わかり易い ②普通 ③わかりにくい()
ウ)「アイヌ文化の紹介」について
①わかり易い ②普通 ③わかりにくい()

問6 テキストの内容について、どう思われますか。
①もっと易しく ②このままで良い ③もっと詳しく()

II これからの講座のあり方についてお尋ねします。

問7 この講座をラジオで放送することについて、どう思われますか。
①続けてほしい ②どちらとも言えない ③やめても良い

問8 現在の内容のほか、どのような話を聞きたいですか。
①アイヌ語を学びきっかけなどの体験談 ②アイヌ文化に関わる体験談 ③地域のアイヌ語・文化に関わる活動の紹介
④その他()

問9 「アイヌ文化の紹介」で取りあげてほしいテーマはありますか。
①ある a地名 b歴史 c歌・踊り d口承文芸 e儀礼 f工芸 gその他() ②ない

Ⅲ その他のご意見があればお聞かせください。

のりしろ (キトリ)

※キリトリ線を切り取って、封筒にしてお送りください。
※封筒を作る際はのりしろをセロハンテープ等でしっかりと貼り合わせ
てください。

(キリトリ)

(キリトリ)



料金受取人払郵便

札幌支店
承認

491

差出有効期限
平成24年3月
31日まで
●切手不要

0608788

札幌市中央区北二条西七丁目プレスト1・7

財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

総務課
行



(キリトリ)

キリトリ線

(キリトリ)